

会社名	担当者名	電話番号	マッチングテーマ（解決したい課題）	マッチング概要	大学・学生に求めるもの	マッチングした学生に 対しての報酬の有無	学生がコンタクトを取る方法
南越前町商工会	川地 崇文	0778-47-2174	地域と地域企業、地域経済団体が抱える課題	福井県南越前町における地域と地域企業、地域経済団体が抱える課題に取り組みます。地域唯一の経済団体である商工会が、学校、生徒と連携し、地域事業者などとの交流を図りながら、上記の課題解決に取り組みます。	経営コンサルティング業務や地域振興に興味をもつ学生が対象です。messengerアプリの使用は必須。やる気と熱意、向上心がある学生を歓迎します。	報酬無し	本会ホームページお問い合わせフォームよりご連絡ください。 https://r.goope.jp/shoko-s-echizen/contact
株式会社 吉田機工	得能吏弘	0776-98-5678	当社のブランドメッセージを福井県内外に拡散させる効果的な方法	一般的にウエルビーイング経営と言われてますが、当社のブランドメッセージは「幸福度ランキング全国1位の福井県で成長・幸福実感No.1企業になる」です。1位の1位を取りに行きたい。という構想ですが、まずは社員が成長と幸福を実感しそれが外に波及していく。好感度No.1企業を目指しております。それを福井県内外に拡散させていくにはどうすれば良いか？が課題です。	あらゆるステークホルダーやそれ以外の一般の人、大学生、中高生に対し、SNS発信、イベント開催、その他広告等の効果的なやり方、見せ方を一緒に考えていただき実践まで行けたらと考えております。	報酬あり	株式会社 吉田機工 経営戦略室 得能吏弘（とくの のぶひろ） までご連絡ください。 TEL 0776-98-5678 携帯 090-3449-3712 Mail : 1967tokuno@gmail.com
株式会社TAYASU	田安 繁晴	0776-59-1358	金属加工によるものづくりが世間に知られていない	ものづくりの魅力を体験	ものづくりの魅力を発信	報酬あり	株式会社TAYASU 担当 田安宛にご連絡ください。 電話番号 0776-59-1358 メール info@tayas.jp
株式会社 西野商会	水上 肇	0778-43-0835	越前和紙を使った新商品の開発	インバウンド向けに和紙の魅力を生かした商品の開発やアイデアの協力が欲しい	固定観念にとらわれず新感覚で世の中に出せる企画の提案	報酬あり	㈱西野商会 社長の水上宛ご連絡下さい。 電話番号 0778-43-0835 メール info@nishinosyoukai.co.jp
株式会社アイジーエー	市村 直	0778-23-3200	ファッションショーイベント「YourStage.」の継続開催！	2年前より福井県越前市で開催しているファッションショーイベント「YourStage.」。今年も12月ごろに開催予定です。年々多くの方に参加をしていただき、徐々に規模を拡大しています。イベントコンセプトに、若者のチャレンジ、多様性、廃棄ゼロ、などがあります。昨年は、越前市にお住いの様々な方を中心に、参加していただくことができました。越前市だけでなく、北陸、全国、の方にお越しいただき、多くの方にファッションを通じたワクワクドキドキを体験してもらいたい、そして地域活性にもつなげたい！このような取り組みを、若者の意見を取り入れて実現していきたいです！今後、継続して開催をしたいと考えています。ぜひ一緒にとりまきましょう！	固定概念にとらわれない意見がほしいです！自分自身の強みやこだわり、やりたいことに対して強い気持ちを持って表現してほしいです！	報酬無し	株式会社アイジーエー 福井本社 市村宛 電話番号 0778-23-3200 メール n-ichimura@iga-group.com インスタDM @nao_ichimura_

町内会・自治会サポートセンター	水上裕太	090-5176-8163	世代と地域の枠を超えた居場所づくり	福井市内にある大島町内公民館にて行うイベント講師を募集しています。 イベント講師になり、学校で学んだ事の共有や趣味や特技を教える教室をしてもらいたい。 人生経験や仕事、学び、発見、特技、趣味を共有しあうイベント教室を2025年2月より月1で始めました。 普段なかなか接することができない他者の世界に接する機会を作る事で参加者の視野が広がり人生を楽しめる人が増えることを目的に行っています。	①チャレンジ精神 ②自分の行動に責任を持つ(自責) ③あきらめない	報酬あり	町内会・自治会サポートセンター 代表 水上裕太 宛にご連絡ください。 電話連絡 090-5176-8163 メール zichikai.sc@gmail.com インスタDM @zichikai.sc
ZEN AIR EIHEIJI	杉本	090-6817-6474	アーティストインレジデンスで永平寺町の魅力発信	永平寺町でのアーティストインレジデンス事業と、アートをきっかけとした地域おこしを考えるイベントを実施していく団体です。企画するところから一緒に参画してくれる学生の皆さん募集中です！	やる気	報酬無し	杉本育文化財団 杉本宛てご連絡ください iku@sugimotoiku-f.jp
ファーストトレード株式会社	長田大和	0776-73-0606	会社知名度を向上させ、新卒採用の応募者を増やしたい。	ファーストトレードは創業15期目のITベンチャー企業です。 最新テクノロジーを駆使し、企業や団体向けのWEBサービスを開発・運営している会社です。 toB事業となり、マスコミ広告なども出していないことから、学生からの知名度が低く、新卒採用に毎年苦戦しています。 そこで、当事者である学生ならではの視点を活かし、ファーストトレードの採用広報のお手伝いをしてくださる方を募集します！ 弊社の採用活動は、20代の若手社員数名と代表取締役社長で構成されたプロジェクト制で行われており、プロジェクトにジョインしていただくことを想定しております。 固定概念に囚われない様々な施策を考えていただき、自走できる方はぜひご応募ください！	・何事にもチャレンジする向上心と行動力をお持ちの方 ・学習意欲が高く、知的好奇心旺盛な方 ・ポジティブで可能思考ができる方	報酬あり	メールアドレス：jinji@fast-trade.co.jp LINE ID：@963tatit 電話：0776-73-0606

福井県未来創造部 新幹線・交通まちづくり局交通 まちづくり課	主事 吉川	0776-20-0774	公共交通の利用促進	バス利用者は、日常生活の移動を車に依存したライフスタイルが定着したことや人口減少の影響等により大きく減少している。 本県における自家用車の世帯当たり保有台数：１．７台（全国１位） 乗合バス利用者：５８３.３万人（Ｈ３０）→４７４.６万人（Ｒ４） （△１０８．７万人） 一方で、公共交通は免許を持たない高校生や高齢者等に必要な不可欠な移動手段であり、公共交通の利用者を増やし、存続させていく必要がある。 公共交通（特に路線バス）の利用を促進するために、学生ならではの視点の意見を聞きながら利用促進策を検討し、実施したい。	公共交通（特に路線バス）の利用促進に興味があること	報酬なし	交通まちづくり課吉川宛ご連絡ください。 電話番号 0776-20-0774 電子メール kotsuka@pref.fukui.lg.jp
若狭町 環境安全課	熊谷和希	0770-45-9126	ポイ捨てゴミ問題	豊かな自然をベースに、グリーンツーリズムやスポーツツーリズムに取り組む若狭町において、自然環境の維持は重要なファクターとなっております。特に、ポイ捨てゴミなど景観を損ねるものは、観光客の心象を悪くするだけでなく、地元の若い世代の愛郷心にも影響する可能性があります。 まちとして、環境整備の一環でゴミ拾い活動実施していますが、実施回数や範囲に限界があります。そこで、ゴミを拾うという対処的なアプローチではなく、根本的にポイ捨て自体をしなくなる方法について検討し、解決を図りたい。 ① フィールドワークで現状確認 ② アイディア出し ・捨てたくなるようなナッジ理論を生かしたデザイン ・捨て方をデザイン ※具体的な内容、活動範囲は、学生と幅広く相談した	社会人と対応する際のマナーや、基本的なヒアリングノウハウを持つことが望ましい	報酬なし	環境安全課 主事 熊谷宛にご連絡ください。 電話番号 0770-45—9126 メールアドレス kankyoanzen@town.fukui-wakasa.lg.jp
若狭町 教育委員会事務局 給食センター	中上 博昭	0770-45-1830	給食ＤＸ	①人手不足解消や業務効率化、食育への人的資源投入のため、給食献立ＡＩ生成、配送ドローン（空飛ぶ給食）導入を具体化するための調査、研究、ベーシックプランづくりを進めたい。 ②給食費について、指定口座での集金業務を教員が行い、多くの手間と時間を費やしている、また保護者も指定金融機関口座を開設する必要がある。保護者のスマートフォンに支払通知を自動送信し、キャッシュレス払いができる仕組みを共働で創りたい。 ※具体的な内容、活動範囲は、学生と幅広く相談したい	社会人と対応する際のマナーや、基本的なヒアリングノウハウを持つことが望ましい	報酬なし	中上 博昭 0770-45-1830 nakagami-hi@town.fukui-wakasa.lg.jp

若狭町 教育委員会事務局 給食センター	中上 博昭	0770-45-1830	地産地消給食 拡大推進	学校給食に地場産品をより多く取り入れたいが、域内流通の仕組みづくりや食材の掘り起こしができていないことから、次のことを共創したい。 ①域内流通の仕組みづくり（輸入・県外食材に過度に頼らない地域内食糧自給率向上ネットワークづくり） ②家庭菜園等からの食材も活用し、やりがい、生きがい、体力づくりで、健康寿命延伸と所得向上を同時推進するスキームを考案 ③未利用魚、ふぞろい野菜類、廃棄梅酢・しそなどを活用し、資源有効活用や調達コスト低減のプランを練る ※具体的な内容、活動範囲は、学生と幅広く相談したい	社会人と対応する際のマナーや、基本的なヒアリングノウハウを持つことが望ましい	報酬なし	中上 博昭 0770-45-1830 nakagami-hi@town.fukui-wakasa.lg.jp
若狭町 歴史文化課	小島秀彰	0770-45-2270	若狭三方縄文博物館入館者の出発地などに関する総合情報調査	2025年で開館26周年を迎える若狭三方縄文博物館では、年間3万人超の来館者があり、その範囲も若狭町内・福井県内だけでなく、遠く関東地方まで及んでいる。令和6年3月に延伸した北陸新幹線による観光客増加の影響も大きい。二次交通の発達していない若狭町付近では、自家用車・レンタカーなどによる来館者の割合も多く、その詳細なデータ回収と分析ができていないのが、大きな課題となっている。ついでに、大学生の協力を得て、隣接する福井県年輪博物館では実施している来館者アンケートに準じた資料を作成し、来館者に呼び掛けて今後の若狭三方縄文博物館の運営に資するデータを得、分析までを含めた総合情報調査を実施したい。	10代・20代中心の学生の視点から、県内を代表する観光地である若狭町三方五湖エリアにある、若狭三方縄文博物館に来館する客層にあったアンケートを作成していただきたい。かつ、アンケート調査によって得られた貴重なデータを分析し、来館者のニーズにあった博物館運営に関する情報を引き出すことを念頭に、取り組んでいただけるとありがたい。	報酬なし	若狭三方縄文博物館 0770-45-2270 jomon@town.fukui-wakasa.lg.jp アポイントを取った上での直接来館（若狭町鳥浜122-12-1）
鯖江市 産業振興課	松浦 拓哉	0778-53-2229	中小企業における、若手人材や後継者の確保	鯖江市では、市内中小企業において、若手人材や後継者の確保が困難といった背景から、規模縮小や廃業を検討している事業所が散見される。 このような状況下で、市は「さばえ合同オープンカンパニー」という独自の事業を行っているが、今後、より強化した市内中小企業の人材確保対策が必要あり、方策を模索している。 そこで以下の方法で課題解決を目指す。 ・鯖江市合同オープンカンパニーへの参加促進 ・市内中小企業の認知拡大 ・県内外大学生への企業の魅力発信	・社会人と対応する際のマナーや、基本的なヒアリングノウハウを持つことが望ましい。	報酬なし	鯖江市産業振興課 宛にご連絡ください。 電話番号 0778-53-2229 メールアドレス SC-shoko@city.sabae.lg.jp

福井市 都市整備課	主査 前田 岳	0776-20-5454	福井県嶺北地域の広域景観の形成及びPR	良好な景観は、住民のまちへの愛着を形成し、また来街者の方々の満足度を高めます。そこで、令和6年度までは嶺北の市町と連携し景観の形成や広域景観PR映像の作成による情報発信などを行ってきました。しかしながら、まだまだ福井嶺北地域の景観の魅力をPRしきれておらず、そもそも景観という概念自体が周知できていないのが現状です。そこで令和7年度はより景観のPRに注力するため、以下のことを実施予定です。 ①新たな景観の魅力を発掘 ・認知度は低い魅力のあるディープな景観を取材等により発掘する ②①で発掘した魅力をPR ・景観PRの企画・実施・分析 ※具体的な事業内容は学生と共に考えていくことを予定しております	・福井に好きな景色がある方 ・柔軟な思考を持っている方 ・オフライン（zoomやteams）での打ち合わせを行える方 ・企画、実践、分析、対策の業務経験を積みたい方 少しでも興味がある方はお気軽にご連絡ください。	報酬なし	都市整備課 主査 前田宛にご連絡ください。 電話番号 0776-20-5454 メールアドレス tosiseibi@city.fukui.lg.jp
一般社団法人福井県まちづくりセンター	北村拓真	0776-50-3578	大学生に関心を持ってもらうために必要な取り組み	大学生が環境問題について関心を持つきっかけとなるような、アウトドア体験ツアーや自然体験のコンテンツ内容について学生の意見がほしい。 また、多くの学生に造成したコンテンツを周知し、ツアーに参加してもらう方法についても学生目線の意見がほしい。	環境問題に関心のある方 学生のうちに企業連携を試みたい方 イベントの企画・運営をやりたい方	報酬あり	担当 北村 kitamura@machidukuri.fukui.jp
株式会社MyRプロモーション	岩本亮	9080993369	求人課題	若年層人材に対する求人の課題解決	若年層に刺さる求人内容	報酬あり	株式会社MyRプロモーション 代表取締役 岩本までご連絡ください ryo.iwamoto@myr-promotion.com 090-8099-3369 メールアドレス smartsupport@myr-promotion.com 公式ライン https://lin.ee/wQ5YDro